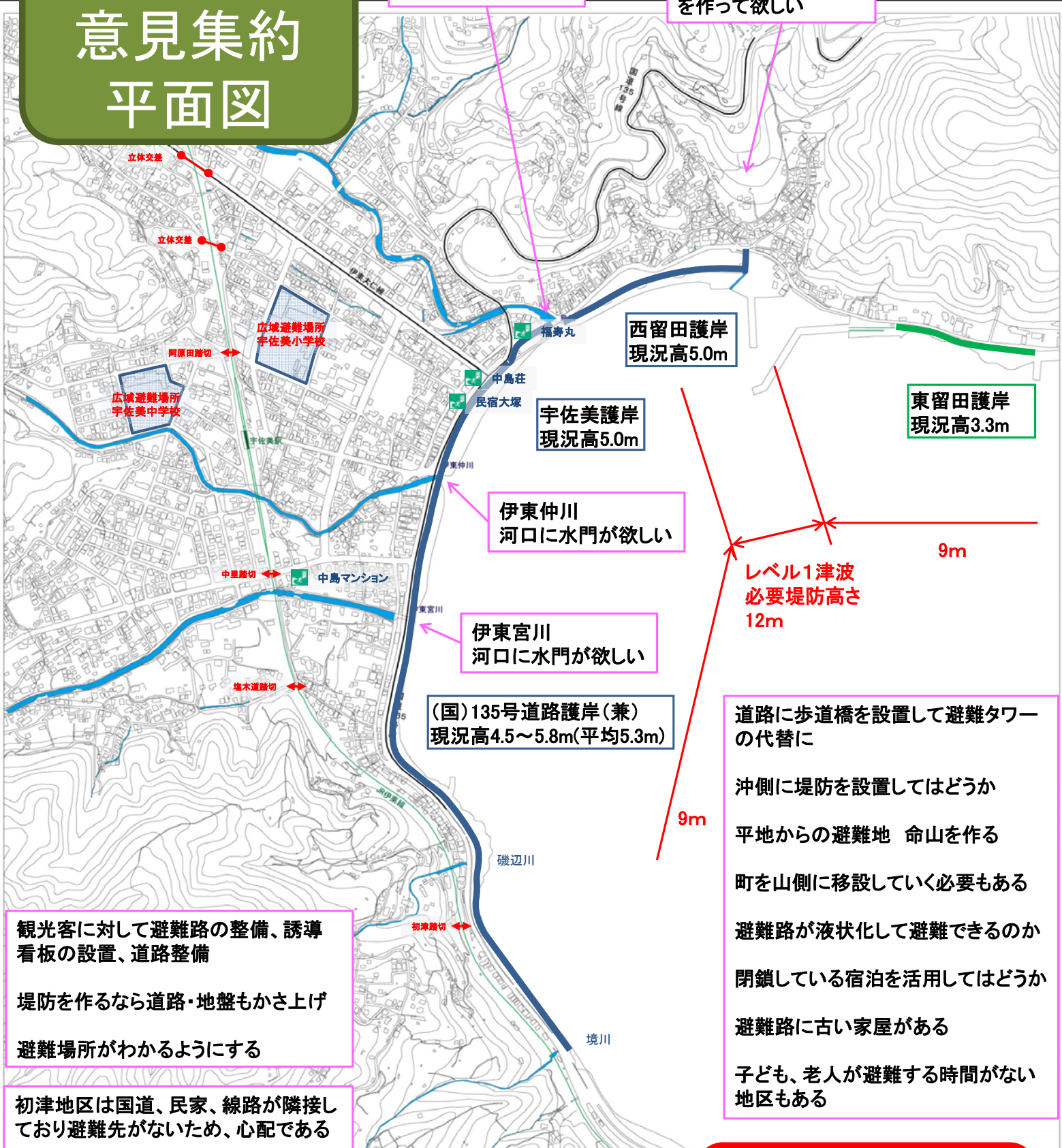


# 宇佐美地区 意見集約 平面図

第3回地区協議会資料  
(平成28年6月22日)

鳥川  
河口に水門が欲しい

留田は津波で道路が  
使用できないため、国  
道へ抜けられる道路  
を作りたい



西留田護岸  
現況高5.0m

宇佐美護岸  
現況高5.0m

東留田護岸  
現況高3.3m

伊東仲川  
河口に水門が欲しい

伊東宮川  
河口に水門が欲しい

(国)135号道路護岸(兼)  
現況高4.5~5.8m(平均5.3m)

レベル1津波  
必要堤防高さ  
12m

道路に歩道橋を設置して避難タワーの代替に  
沖側に堤防を設置してはどうか  
平地からの避難地 命山を作る  
町を山側に移設していく必要もある  
避難路が液状化して避難できるのか  
閉鎖している宿泊を活用してはどうか  
避難路に古い家屋がある  
子ども、老人が避難する時間がない  
地区もある

観光客に対して避難路の整備、誘導  
看板の設置、道路整備  
堤防を作るなら道路・地盤もかさ上げ  
避難場所がわかるようにする

初津地区は国道、民家、線路が隣接し  
ており避難先がないため、心配である  
避難タワーが必要

堤防に対する意見(参考)  
・現況77%  
・L1(9(12)m)14%  
・L1(9(12)m)9%

レベル1津波  
必要堤防高さ  
T.P.+9.0(12.0)m